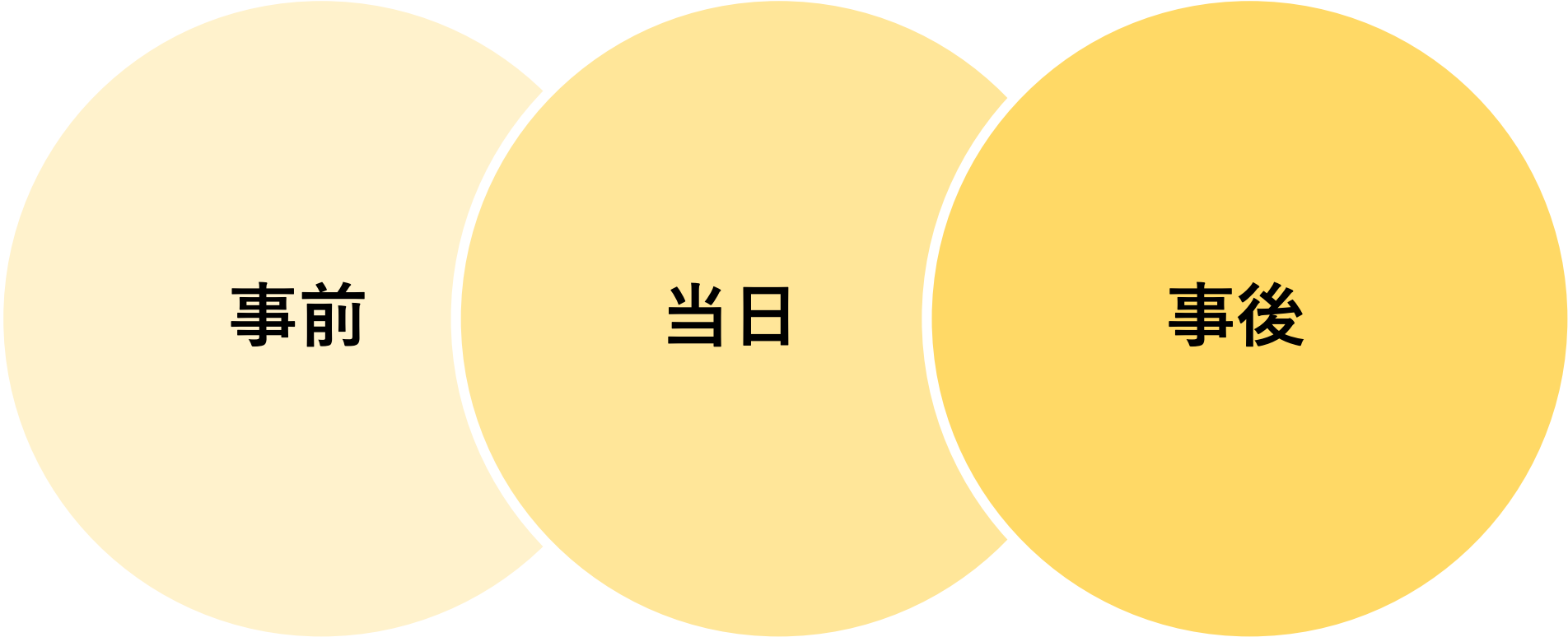


団体受験の導入手続き、施行の実際と成果について

施行の実際について



事前

- ・ 会場の登録
 - ・ 名簿の用意
 - ・ 予備試験の手配
- 予備試験の実施＝ネット受験の可否
であったため、準備を必要とした。
(昨年度)

事前

手続き

- (1) 実施できる日時が決まっている
- (2) 団体受験は1会場2日までとしている
- (3) 団体受験会場になるためには地元の商工会議所に試験会場として認定される必要がある
- (4) 団体受験の試験会場の認定からシステムへの登録には1ヶ月程度要する

事前

手続き

- (5) 団体受験の申込（施行申込と名簿の提出）と受験手数料の振込は、団体受験前月の20日までに済ませる
- (6) 受験手数料の金額は、
(受験料の75%＋事務手数料550円) × 人数となる
- (7) 団体受験の申し込み後の各種変更はできない
(受験種別や日程、人数など)
- (8) 受験者は3日前までに、それぞれの受験者情報を登録するマイページに住所等の情報の登録を済ませる。
また、科目合格・科目免除制度を利用する場合は各種証書をマイページから登録する

事前

実際の現場では

- ・ 生徒のメールアドレスの登録について、何度も登録できない生徒がいた。
 - 対応 伊藤の校務用メールアドレスで対応。
当初は、個人のアドレスでないといけないという話だったが、仮パスとIDの発行の際にしか使用しないとのことで、問題なく対応できた（日商確認済み）。
- ・ 科目免除のアップデートができていない生徒（2名）がいた。
 - 管理者権限で、一人ひとりのマイページに入って操作。
アップロードができていない生徒を一覧で見ることができるような仕組みは整っていない。

当日

- ・ チュートリアルにて確認
- ・ 試験中のトラブル対応
- ・ その場で合否が出る。

当日

実際の現場では

- ・ 文字化けを起こしたPCがあった。ログインできないPCがある。
→ 一斉にアクセスした都合で、不具合が起こった可能性がある。
時間差で問題開始した方がよいかも。
- ・ 試験開始後、前の問題に戻る際に、ブラウザに表示されている【前問に戻る】のアイコンではなく、画面左上の戻るボタンを押すと、グーグルのトップページに戻ってしまうので、注意が必要。
→ その後、IDとパスで再入場ができたのでよかったが、要注意。

* 検定自体は60分で終わるが、動作確認、印刷、当日トラブルを考えると3時間の授業の枠は確保しておいたほうが良い。(今回は1~3時間目を確保。ゆとりを持って取り組めた。)

事後

- 認定書が受験者に到着。
- 全科目受験の場合は、受験後すぐに試験結果と合否がわかる。
 - 受験者の理解の定着度をすぐに把握することが可能。
「科目合格（1級）」 「科目免除（2級・3級）」の各制度を利用する場合は、日本商工会議所で各種証書の確認作業が必要となるため、試験日の約14日後に結果が確定する。

全体を通しての懸念事項

- ・ 事前の準備で不備があったとしても、確認する材料が少ないため、問い合わせをするもその回答に揺らぎがあり、当日まで不安が大きかった。
- ・ ネット環境がどこの学校も同じとは言い切れない。
- ・ 商工会議所にも情報が少ない。

成果

メリットと課題について

メリット

- ・ 年間を通して受験できるようになった
- ・ 70分5科目のため、問題数が少ない。
→ 網羅的に出題されるため、対策は講じやくなる
のではないか

課題

- ・ 受験までの流れが時系列になっておらず戸惑う。
- ・ 問い合わせをしたが、その回答に揺らぎがあった。
- ・ 岐阜県内の高校で、科目免除についてのトラブルがあった。（昨年度）

結論：わかりにくく、見にくい

TOP

1級

2級

3級

団体受験

養成講習会

資格更新

2021年度

リテールマーケティング（販売士）検定 ネット試験 スタート!

みんな同じじゃなくても、
いい時代なのかもしれないな。ネット試験なら、自分の都合に合わせて、
試験の日時と会場を自由に選べます。[↑ トップ](#) > [販売士](#)

試験に関する最新情報

お知らせ	2022.6.28	2021年度の各種検定試験最優秀者を表彰
お知らせ	2022.6.24	リテールマーケティング（販売士）検定リーフレットが完成しました
お知らせ	2022.3.29	2022年度商工会議所検定試験の日程について
お知らせ	2022.3.25	2022年度リテールマーケティング（販売士）検定試験における「団体受験」の施行方法等について（一部施行要件を変更しました）
お知らせ	2021.12.24	リテールマーケティング（販売士）検定試験における施行休止期間（2022年12月13日（土）から12月14日（日））を決定

リテールマーケティング（販売士）
検定の学習は日本商工会議所指定
通信教育講座が最適です

一般社団法人 公開経営指導協会

団体受験

(こちらのページは教育機関向けのページとなります。)

2022年度における本検定試験の「団体受験」の申込方法等について、下記のとおりご案内いたします。施行をご検討いただいております企業・教育機関等におかれましては、ご確認くださいませようお願いいたします。

2022年度からの主な変更点につきましては、下記8.「2022年度からの団体受験の施行要件に関する主な変更点」をご参照ください。販売士養成講習会の実施団体ではない企業・教育機関等においても施行できるようになり、1回あたりの受験者数は10名以上と変更となっています。

記

1. 団体受験の試験施行方法

1級から3級の全級においてネット試験方式で行います。企業・教育機関等のパソコンを使用して、インターネットを介して試験を実施します。

2. 団体受験の試験会場

下記の要件を満たしている場合、当該企業・教育機関等のパソコンルームなどを会場として、団体受験が可能です。

【団体受験の施行要件】

(1)「リテールマーケティング（販売士）検定試験会場認定申請書」の提出により、各地商工会議所（企業・教育機関等の所在地を管轄する商工会議所）から、リテールマーケティング（販売士）検定試験の施行機関としての認定を受けていること。

※試験会場の認定申請方法については、下記3.「団体受験の試験会場の認定申請」をご参照ください。

(2) 1回の試験あたりの受験者数が10名以上（全級合計）いること【2022年度変更点】

日商簿記



見やすく整理されており、
何が必要かがわかりやすい
ように感じる。

日商簿記検定試験（2級・3級）ネット試験は、以下にて施行しております。

1. 受験申込について

受験申込方法は2種類あります。以下の内容をご確認いただき、希望される方法からお申込みください。

※申込方法が異なるのみで、試験内容は同じです。

	インターネット申込方式	会場問い合わせ方式
試験日時	各試験会場が設定する任意の日です。定期的（毎週、毎月）に実施しているネット試験会場、受験生の希望に応じ随時実施しているネット試験会場があります	
ネット試験会場（受験会場）	商工会議所ネット試験施行機関リスト (https://links.kentei.ne.jp/organization)	
	全国140超の会場があります 	全国120超の会場があります 
受験の流れ	申込専用ページ内 、受験の流れを ご参照ください	<ul style="list-style-type: none"> ・受験の申し込みの流れ（ネット試験） ・ネット試験の受験方法
受験申込方法	申込専用ページ からお申込みください まずはマイページを作成していただきます	窓口や電話、インターネットなど、各ネット試験会場により異なりますので、詳細につきましては、受験を希望される各ネット試験会場にご確認ください 商工会議所ネット試験施行機関
受験料の支払方法	クレジットカードもしくはコンビニ/Pay-easy払い	銀行振込や試験当日に持参など、受験料の支払方法は各ネット試験会場により異なりますので、受験の申し込みをされたネット試験会場に確認してください

団体でのネット受験が可能になった。



受験者にとってのメリット
準備する者にとっての手間

私見

**この二つが整わないと、
受験の普及にはつながらない**

団体でのネット受験が可能になった。



個人受験の対応は？

私見

個人受験者への窓口がわかりにくいと
受験の普及にはつながらない

ご清聴ありがとうございました。